

名称	第2期広島広域都市圏発展ビジョンの改訂に対する意見募集
趣旨	<p>広島市と近隣29市町で構成する広島広域都市圏では、圏域経済の活性化と圏域内人口200万人超の維持を目指す「200万人広島都市圏構想」の実現に向け、平成28年3月に策定した広島広域都市圏発展ビジョンに基づき、取組を進めているところです。</p> <p>この度、島根県の出雲市、益田市及び吉賀町から広島広域都市圏への参画に係る要請を受け、令和7年4月からの連携開始に向けた協議を進めており、これに伴い、同ビジョンを改訂する予定です。</p> <p>については、同市町との連携開始により、全33市町となる広島広域都市圏の今後の取組などについての御意見を募集します。</p>
意見提出期間	令和6年12月25日（水）から令和7年1月14日（火）まで（必着）
結果の公表日	令和7年2月3日（月）
提出された御意見の要旨とそれに対する本市の考え方	第2期広島広域都市圏発展ビジョンの改訂に対する意見募集については、1人から4件の御意見を頂きました。提出された御意見の要旨とそれに対する広島市の考え方は別添のとおりです。
問合せ先	<p>企画総務局 政策企画部 広域都市圏推進課（市役所本庁舎11階） 〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号 Tel：082-504-2017 Fax：082-504-2029 Email：kouiki@city.hiroshima.lg.jp</p>

## 御意見の要旨とそれに対する広島市の考え方

御意見の要旨	広島市の考え方
<p>高速道を活用した都市間バスの充実や物流網の強化を図り、域内の人的流通及び物的流通の利便性を高めることにより、域内交流の活発化をより一層推進する。とりわけ、出雲市は島根県東部の中核都市であると同時に、出雲大社を有する一大観光地であることから、中国自動車道や松江自動車道などを活用した経済・観光連携が期待できる。</p>	<p>広島広域都市圏では、圏域にわたるヒト・モノ・カネ・情報の循環に資する広域交通網の構築に向け、圏域内市町と連携して、バスの活性化や広域幹線道路ネットワークの充実・強化など、圏域内の公共交通網等の充実・強化に取り組んでいます。</p> <p>また、圏域内市町の多彩な地域資源をいかした周遊観光の促進や、公共交通を利用した地域活動団体等の交流促進などにも取り組んでいます。</p> <p>令和7年度から新たに参画する予定の出雲市、益田市及び吉賀町が持つ地域資源も圏域全体で活用し、様々な連携事業に取り組んでいきたいと考えていますので、御意見については、今後の具体的な取組内容を検討する中で参考にさせていただきます。</p>
<p>広域都市圏の中心都市である広島市の陸の玄関口・広島駅及び周辺地区には、広域都市圏の玄関口としての機能も併せ持たせることにより、広域都市圏内の住民の生活利便性を高めることが期待できる。例えば、広域都市圏内各市町の拠点機能を共同施設として整備することにより、圏内住民が所用で来広した際に、観光やグルメ情報などを提供するとともに、それぞれ地元の各種行政サービスを提供できるようにすることなども考えられる。</p>	<p>広島広域都市圏では、圏域内住民に対する行政サービスの効率化や利便性の向上を図るため、圏域内市町の連携により、行政資源の相互利用や施策の共同実施、行政サービスの補完などに取り組んでいます。</p> <p>また、JR西日本と共同で運営している広島駅総合案内所において、圏域内市町の観光情報等を発信しています。</p> <p>御意見については、今後の具体的な取組内容を検討する中で参考にさせていただきます。</p>

御意見の要旨	広島市の考え方
<p>広島市が提供できる教育、文化・スポーツ、商業などにおける高次都市的サービスを、圏内住民が等しく享受できるよう、利活用における何らかの優遇措置を講じることにより、圏内住民の一体感を少しでも醸成することが期待できる。例えば、カープ、サンフレッチェ、ドラゴンフライズなどの試合観戦の他にも、美術館・博物館などの共通割引制度の運用、バーゲン時期における交通割引などの実施が望まれる。</p>	<p>広島広域都市圏では、圏域全体の一体感の醸成や圏域内住民の交流促進を図るため、圏域内の地域活動団体等に対し、団体間の交流等で公共交通を利用する際の経費を補助する事業に取り組んでいます。</p> <p>また、圏域に根ざしたプロスポーツ等の共同応援の実施や、圏域内のこどもを対象とした広島交響楽団オーケストラ音楽鑑賞教室の開催などにも取り組んでいます。</p> <p>御意見については、今後の具体的な取組内容を検討する中で参考にさせていただきます。</p>
<p>広島県と島根県、山口県は歴史的にもつながりの強いエリアであり、一体的な都市圏の形成が比較的可能であると考えられることから、それぞれのエリアを繋ぐ西国街道、中郡古道、石州街道などの歴史街道を活用したウォーキングイベントや歴史・文化遺産を巡る周遊型イベントを実施することにより、圏内における交流人口の増加が期待できる。</p>	<p>広島広域都市圏では、“西国街道”まち起こし協議会を設置しており、圏域内市町が連携して、西国街道に関する広報活動や西国街道を活用したイベント等を実施することにより、圏域の活性化に取り組んでいます。</p> <p>また、圏域内市町の多彩な地域資源をいかした周遊観光の促進などにも取り組んでいます。</p> <p>令和7年度から新たに参画する予定の出雲市、益田市及び吉賀町が持つ地域資源も圏域全体で活用し、様々な連携事業に取り組んでいきたいと考えていますので、御意見については、今後の具体的な取組内容を検討する中で参考にさせていただきます。</p>